

記 入 例

2 - 3

公共下水道使用開始・再開届

令和 \*\*年\*\*月\*\*日

柏市上下水道事業管理者 宛て

公共下水道の使用を(1開始 2再開)したので、柏市下水道条例第11条の2の規定により届出します。

使用者	住所	千葉県柏市柏〇丁目〇番〇号			
	氏名	柏 太郎		TEL	04 (***) ****
	<small>(※) 法人の場合は、①社名、②肩書及び③代表者氏名を記入してください。押印は不要です。                  (※) 法人の場合は、本件責任者及び本件担当者欄を記入してください。</small>				
本件責任者	所属及び役職	氏名		TEL	
本件担当者	所属	氏名		TEL	
使用場所 (建物の場所)	<small>※使用者住所と異なる場合に記入してください。</small> 〒 柏市				
料金請求先 <small>※ 使用者と異なる場合に記入してください。</small>	住所	〒			
	氏名			TEL	
	<small>(※) 法人の場合は、①社名、②肩書及び③代表者氏名を記入してください。押印は不要です。                  (※) 法人の場合は、本件責任者及び本件担当者欄を記入してください。</small>				
本件責任者	所属及び役職	氏名		TEL	
本件担当者	所属	氏名		TEL	
給水源	<input checked="" type="checkbox"/> 水道 (水道番号 *****)				
	<input type="checkbox"/> 井戸 <small>※</small> (水道番号 ) 使用人数 ( 人 )				
	<input type="checkbox"/> 併用 (水道番号 ) (井戸:水道番号 ) ↳ [併用の場合のみ] 主に使用: ( 水道・井戸 <small>※</small> ) <small>※一般家庭以外の使用者が井戸を利用する場合は、汚水排除量を計量するための量水器(水道メーター)を使用者が設置・管理し、設置時のメーター指針の写真を添付してください。</small>				
開始・再開日 <small>※ チェック欄のいずれかにチェックを付けて、同じ日の開始・再開日に日付を記入してください。</small>	チェック欄		開始・再開日		
	<input checked="" type="checkbox"/> 新築・改築に伴い排水設備を新設したとき		接続日 <small>※</small> ( **年**月**日 )		
	<input type="checkbox"/> 浄化槽等から公共下水道に切り替えたとき		接続日 <small>※</small> ( 年 月 日 )		
<input type="checkbox"/> 公共下水道に接続している建物を使用するとき		水道の使用開始日 / 入居・入所日 ( 年 月 日 )			
<small>※「接続日」は、実際に公共下水道に接続した日(外構工事は含まない)を記入してください。</small>					
使用区分 <small>※ チェック欄のいずれかにチェックを付けてください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 一般家庭(事業所兼家庭を含む)				
	<input type="checkbox"/> 事業・営業用				
	<input type="checkbox"/> 一般公衆浴場(公衆浴場営業許可証の写しを添付してください) <input type="checkbox"/> その他 ※具体的に記入( )				
排水設備 指定工事店	住所	千葉県柏市柏×丁目×番×号	名称	××設備工業 株式会社	TEL 04 (××××)××××

※ 上下水道局使用欄

排水設備 担当課 記入	処理区	旧柏 手賀沼 江戸川	受付 印
	分区	-	
	確認年月日		
	確認番号		
	排水設備工事完了日(工事完成年月日)		
排水設備工事完了検査予定日			

## 公共下水道使用開始・再開届記入要領

## 1 公共下水道使用開始・再開届

## ①使用者

実際に排水設備を使用している者の住所、氏名及び電話番号を記入すること。

※法人の場合は、氏名欄に①社名，②肩書及び③代表者氏名を記入すること。また，本件責任者欄及び本件担当者欄についても記入すること。

## ②使用場所

使用者住所と異なる場合、排水設備を設置する場所の住所又は土地の表示を記入すること。

## ③料金請求先

使用者と料金請求先が異なる場合、記入すること。

※法人の場合は、氏名欄に①社名，②肩書及び③代表者氏名を記入すること。また，本件責任者欄及び本件担当者欄についても記入すること。

## ④給水源

給水区分（水道・井戸・併用）をチェックすること。

## (1) 水道

水道番号を記入すること。水道番号が共同住宅のように複数ある場合は、各戸ごとの水道番号一覧表（部屋番号，水道番号を対とし，共用栓も書くこと）を別紙で作成すること。

## (2) 井戸

井戸の場合は、水道番号（既存建物で公共下水道へ接続済の場合のみ）及び使用人数を記入すること。

## (3) 併用

主に使用している方に丸を付けること。

また、水道の場合は、水道番号，井戸の場合は水道番号及び使用人数を記入すること。

※一般家庭以外の使用者が井戸を利用する場合は、汚水排除量を計量するための量水器（水道メーター）を使用者が設置のうえ管理し，設置時のメーター指針の写真を添付すること。

## ⑤開始・再開年月日

該当するものにチェックし，開始・再開日の年月日を記入すること。

※「接続日」は，実際に公共下水道に接続した日（外構工事は含まない）を記入すること。

## ⑥使用区分

使用区分を選択しチェックすること。

「一般公衆浴場」の場合は，公衆浴場営業許可証の写しを添付すること。

## ⑦排水設備指定工事店

指定工事店の住所，名称及び電話番号を記入すること。